

CaoTester

ユーザーズ ガイド

Version 1.0

January 10, 2006

【備考】

【改版履歴】

日付	版数	内容
2006-01-10	1.0	初版.

【対応機器】

機種	バージョン	注意事項

目次

1. はじめに	4
1.1.1. 画面構成	5
1.1.2. 特殊な設定/機能	9

1. はじめに

CaoTester は CAO のインタフェースを実装した、プロバイダのメソッドを実行するための総合テストツールです。

1.1.1. 画面構成

1.1.1.1. メインウィンドウ

以下に CaoTester のメインフォームを示します。

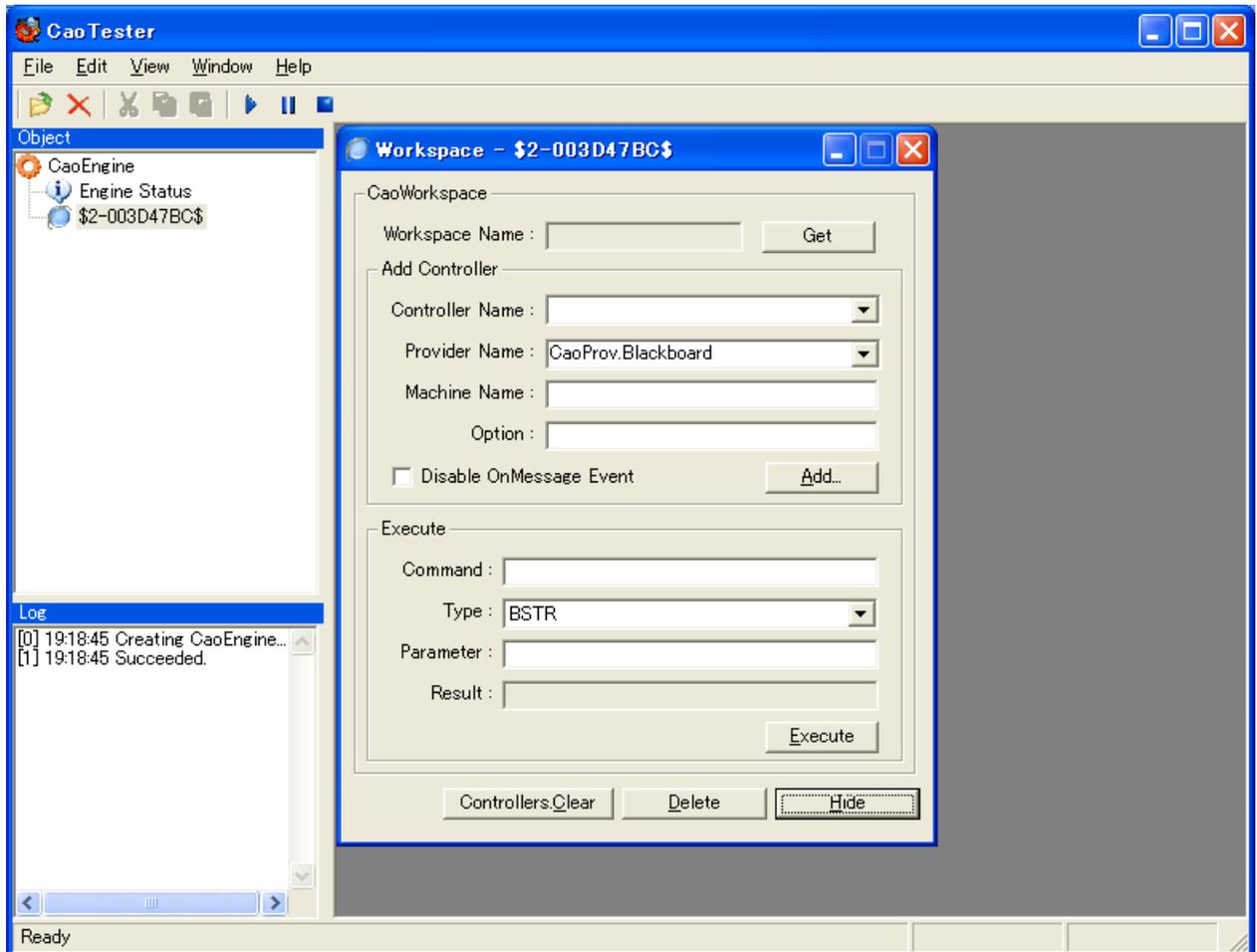


図 1-1 CaoTester メインウィンドウ

メインウィンドウは左上のオブジェクトツリー、左下の実行ログ、右側の子ウィンドウスペースにより構成されています。

CaoTester は一つのオブジェクトにつき、一つの子ウィンドウを持ち、これらのオブジェクトは左にあるツリービューにより管理されています。

また子ウィンドウにより実行された各メソッド、プロパティの結果はログウィンドウに表示されます。¹ ログはメインメニューの **[File]-[Export]-[Log...]**、もしくはログウィンドウの右クリックメニューの **[Export]-[Log...]** で、ファイルに出力することができます。

¹ ここでの実行結果は、戻り値の HRESULT 等の情報を指します。

1.1.1.2. 子ウィンドウ

以下に子ウィンドウの例として Workspace のウィンドウを示します。

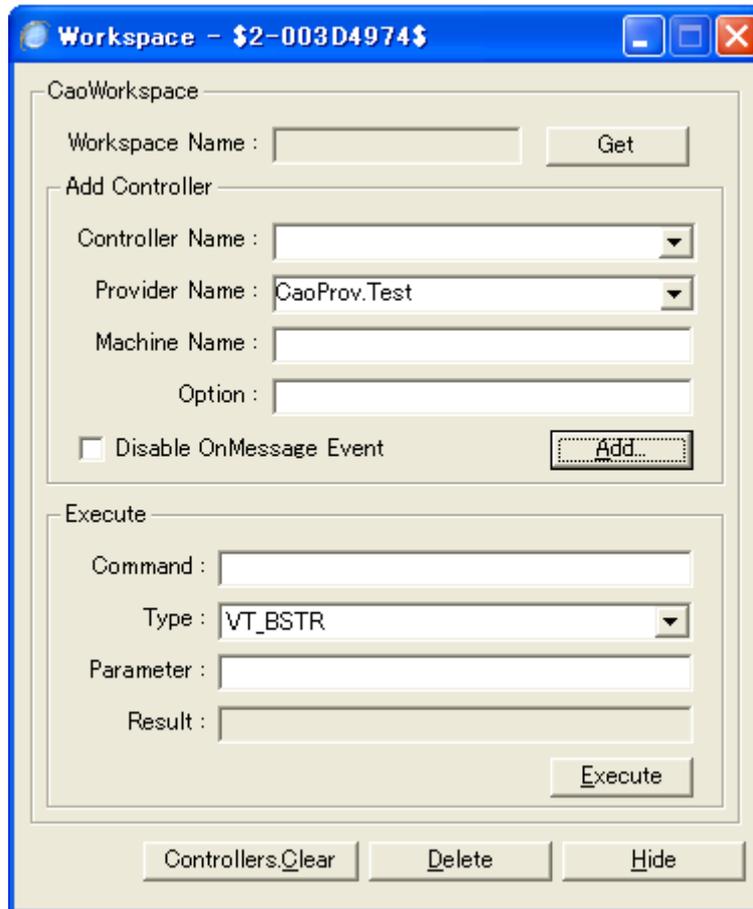


図 1-2 Workspace ウィンドウ

CaoTester の子ウィンドウは CAO の Add 系メソッドが成功するたびに作成されます。子ウィンドウのほとんどは、最下部に“Delete”と“Hide”ボタンを持っています²。“Delete”ボタンはオブジェクトの破棄を行い、ウィンドウを消去します。“Hide”ボタンは、オブジェクトを削除しないでウィンドウのみを消去します。

また子ウィンドウは、CAO の各オブジェクトの持つ各メソッド、プロパティが実装されています³。各メソッド、プロパティの引数は、ウィンドウ上のテキストボックスやリストボックスで表現され、入力は白色、出力は灰色で表示されており、各ボタンを押下することで実行されます。

² CaoEngine, EngineStatus の子ウィンドウは、“Delete”ボタンを持ちません。

³ CAO のコレクションに関するメソッド、プロパティはラッピングされているため、Clear メソッド以外は CaoTester から使用することはできません。

Workspace ウィンドウに以下の項目を入力し，“Add” ボタンを押下します。

Controller Name : “Test”
 Provider Name : “CaoProv.DataStore”
 Machine Name : なし
 Option : なし
 Disable OnMessage Event : チェックなし

すると以下のようなメソッドを実行したことになり，図 1-3 のような子ウィンドウが作成されます。このウィンドウでも，Workspace ウィンドウと同様に “AddVariable” や “Execute” といったコマンドを実行することができます。

```

AddController (
  "Test"                // <Controller Names :>
  "CaoProv.DataStore"  // <Provider Names :>
  ""                   // <Machine Names :> 空文字列
  "@EventEnable=true" // <Option :>
)
  
```

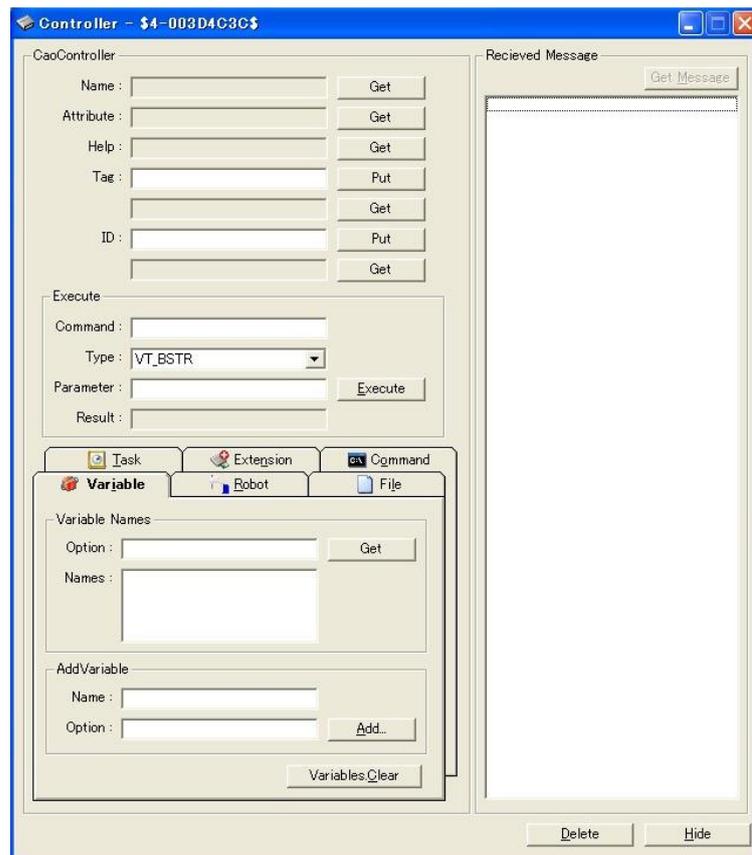


図 1-3 AddController 実行後ウィンドウ

データ型を指定することができる入力の場合、値は RAC のデータ記述方式で指定します。詳細については『[RAC ユーザーズガイド](#)』の「3.2 データの記述方式」を参照してください。

以下に図 1-2 Execute メソッドの場合の入力例を示します。

例1)	Type : I2	Parameter : 100	値 : 100
例2)	Type : BSTR	Parameter : Sample	値 : "Sample"
例3)	Type : VARIANT	Parameter : (8,Sample)	値 : "Sample"
例4)	Type : ARRAY I2	Parameter : 100,200,300	値 : 100, 200, 300
例5)	Type : ARRAY VARIANT	Parameter : (8,Sample),(2,100)	値 : "Sample", 100

1.1.2. 特殊な設定/機能

1.1.2.1. イベント機能 ON/OFF

Workspace ウィンドウの“AddController”フレーム内にある“Disable OnMessage Event”チェックボックスは、AddController の“@EventEnable”オプションの値を設定することができます。

チェックがあるときは“@EventEnable=False”，ないときは“@EventEnable=True”が AddController の Option 引数に追加されます。

Disable OnMessage Event

図 1-4 Disable OnMessage Event 画面

1.1.2.2. EngineStatus ウィンドウ

以下に EngineStatus ウィンドウを示します。

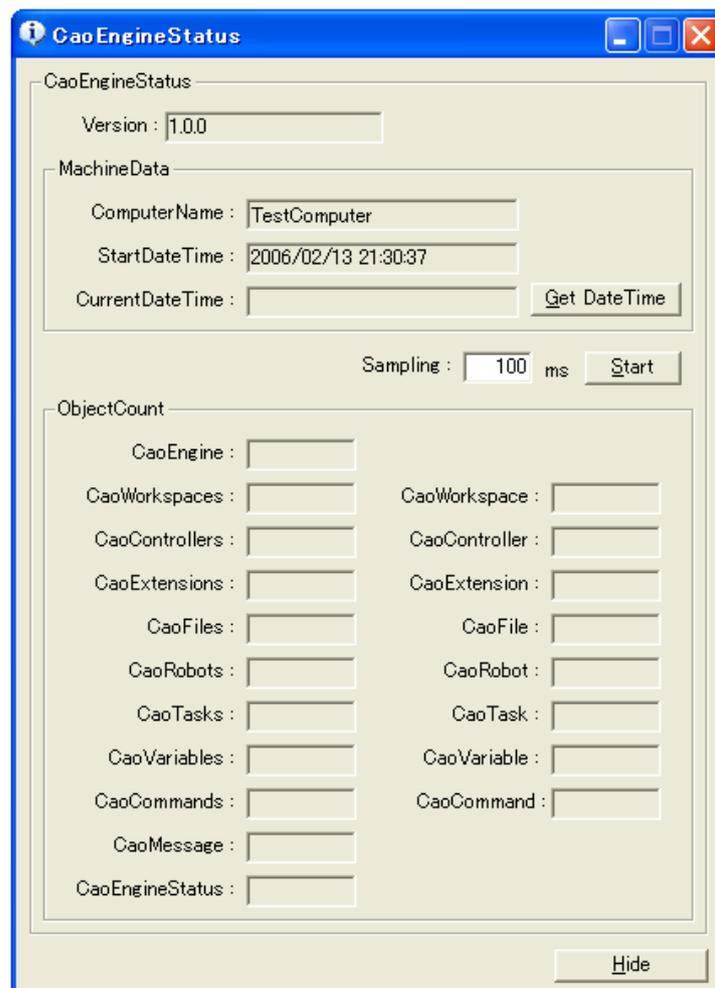


図 1-5 EngineStatus ウィンドウ

EngineStatus の get_Version, get_ComputerName, get_StartDateTime プロパティはウィンドウが生成されたときに実行されます。

get_ObjectCout プロパティは, “Start” ボタンを押下すると “Sampling” の間隔で繰り返し実行されます。

1.1.2.3. Performance Check

指定された条件下で CaoVariable の入出力パフォーマンスチェックを行うことができます。CaoVariable ウィンドウ内の[Performance...]ボタンをクリックすることで表示されます。

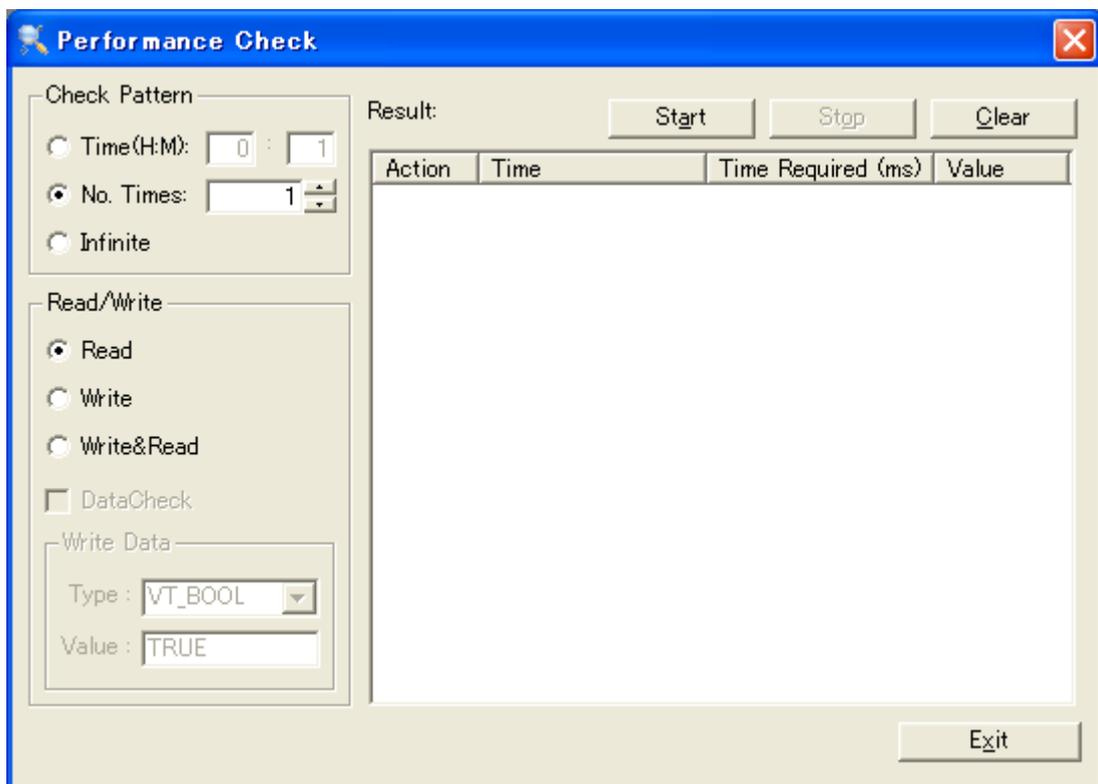


図 1-6 Performance Check ウィンドウ

CheckPattern : 以下の動作を選択します。

- **Time(H:M)** : チェックを動作させる時間を指定します。
- **No. Times** : チェックを動作させる回数を指定します。
- **Infinite** : Stop を押すまで実行し続けます。

Read/Write : 読み込み/書き込み動作を選択します。

- **Read** : 読み込みを行います。
- **Write** : 書き込みを行います。

- **Write&Read** : 読み込み/書き込みを行います.
- **DataCheck** : Write&Read 選択時, 書き込んだデータを読み込んだデータの整合性チェックの有無を設定します.
- **WriteData** : Write/ Write&Read 選択時の書き込むデータ(型/値)を設定します.

Result : パフォーマンス実行結果をグリッドに表示します. 各列名については表 1-1 を参照して下さい.

表 1-1 Result 列名一覧

列名	意味
Action	動作を表します. (START/END)
Time	計測開始/終了時刻を表します.
Time Required(ms)	計測動作時間を表します.
Value	書き込んだデータを表示します.

Start : 計測を開始します.

Stop : 計測を終了します.

Clear : Result グリッドをクリアします.

1.1.2.4. CaoScript ファイル出力機能

CaoTester の動作を, CaoScript ファイルとして保存することができます.

メニューの [**E**dit]-[**S**tart Script]/[**P**ause Script]/[**S**top Script] , もしくはツールバーの CaoScript 記録制御ボタン動作の記録開始/一時停止/停止を行います.

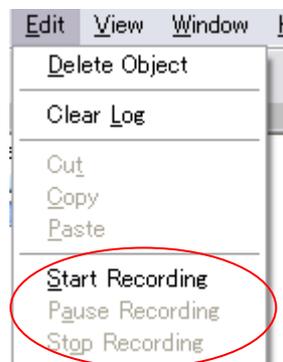


図 1-7 CaoScript 記録制御メニュー



図 1-8 CaoScript 記録制御ボタン

記録した動作は、メニューの[File]-[Export Script...]で CaoScript ファイルに出力します。

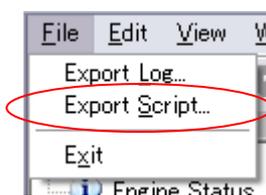


図 1-9 CaoScript ファイル出カメニュー

但し、以下の制約があります。

- ※ AddController 時、コントローラ名は必ず指定すること。
- ※ 以下のメソッド/プロパティは出力されません。
 - ・ Engine オブジェクト：全メソッド
 - ・ Workspace オブジェクト：AddController メソッド以外の全メソッド/全プロパティ
 - ・ EngineStatus オブジェクト：全メソッド/全プロパティ⁴
 - ・ OnMessage イベント
 - ・ Messege オブジェクト：全メソッド/全プロパティ⁵

⁴ CaoScript 組み込みオブジェクトである、「CAO オブジェクト」を使用しているため。

⁵ CaoScript にて対応していないため。